デバッグ制御システム

－ コマンドベースの効率的なメニュー／リモート制御 －

2014年1月20日 初版

板垣 衛

改訂履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版 | リリース | 担当 | 改訂内容 |
| 初版 | 2014年1月20日 | 板垣 衛 | （初版） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

目次

[ 概略 1](#_Toc377441834)

[ 目的 1](#_Toc377441835)

[ 要件定義 1](#_Toc377441836)

[▼ 基本要件 1](#_Toc377441837)

[▼ 要求仕様／要件定義 1](#_Toc377441838)

[ 仕様の依存関係 1](#_Toc377441839)

[ データ仕様 2](#_Toc377441840)

[ 処理仕様 2](#_Toc377441841)

# 概略

本書は、。

（メモ）

・デバッグメニュー、デバッグコンソール、デバッグ通信処理の全てに対応可能な

デバッグ機能のコアシステムの設計。

・基本的に、デバッグコンソールによるコマンド入力とそのオプションで動作する事を

基本とする為、文字列でデバッグメニューと昨日の関連付けを表現でき、

デバッグメニューのデータ化を容易にする。

・コマンド体系仕様、システム関連図、デバッグメニューデータ構造などを

設計する。

・デバッグポータル、デバッグプリントとスレッド、デバッグブレーク

# 目的

本書は、を目的とする。

# 要件定義

## 基本要件

を規定する。

## 要求仕様／要件定義

する。

* する。

# 仕様の依存関係



本書の仕様は、である。

# データ仕様

あ

# 処理仕様

あ

■■以上■■

索引

**索引項目が見つかりません。**

デバッグ制御システム

以　上